

うことは可能です。こころのこもった儀式をさせていただきますので、気軽にご相談ください。西要寺は寺庭がありますので、寺庭で写真を撮り、一生の記念にさせていただくことも出来ます（写真家も紹介します。詳細については要相談）。是非、検討していただきたく存じます。

ということですので、宜しく願いいたします。



●お寺の掲示板大賞

最近、お寺の掲示板が注目されています。公益財団法人仏教伝道協会が輝け！お寺の掲示板大賞として、受賞作品を発表しています。2020年の大賞は

「コロナよりも 怖いのは 人間だった（神奈川県ドラッグストア店員）」でした。昨年は新型コロナウイルスの恐ろしさを強調された1年でしたが、それと同時にマスク騒動やコロナ差別などで人間の醜さが強く表れた1年でした。仏教を通して、人間



（自分自身）の煩惱をもう一度見つめ直してほしいという願いを込めて、この作品を大賞とした、ということです

（仏教伝道協会HPより）。そのほかにも

「やられても やり返さない 仏教だ」

「猫をしかる 前に 魚をおくな」

「限りない命 限りない光 いのちの輝き

万国へ」「地球は先祖から受け継いでいるのではない 子どもたちから借りたものだ」

「吾輩は 凡夫（ヒト）である 自覚はまだない」

「部屋も心も 換気よく」「君は君 私は私 でも同行」「信じるとはそのままを受け止められる 自分がいること」「豊かだから施すのではない。施すから豊かになるのだ」「輝け!! お寺の掲示板大賞に 身を煩

↑このイラストは掲示板のイメージ。季刊せいてんの表紙のイラストです。この掲示板に書かれている言葉は「人間は最後にしななければならないのに なぜ今を一生懸命生きるのか？（浄土真宗僧 瓜生崇 師）」です。

わし 心を悩ましています」「浮かぶのは 笑顔ばかりの 墓まいり」
ここに響く言葉がありましたか？

●法事は命日の前にしないといけないのか？

法事は命日の前にしないといけない、とよく言われますが、どうしても都合がつかないときはありますよね。命日の前にするということは何よりも仏事を優先しないといけない、という戒めといういわれているのです。別に仏事を軽視しているのでなければ、命日の後にされてもいいですよ。法事に来られる方々の都合がつかなければ仕方のないことです。特に今はコロナのことが気になさる方は、もう少しコロナが収まってから法事をされてもいいかと思います。ただし、先延ばしをされる場合は、ご親戚にその旨を伝えられた方がいいでしょう。それから寺の方にもご報告いただきたいです。ただし、一周忌とかなの場合は、来年には三回忌があるので、一周忌はご家族だけでされて、三回忌にはご親戚も来ていただく、というのもいいでしょう。その時もお家族だけで一周忌をお勤めすることをご親戚には伝えられた方がいいでしょうね。

●西要寺合同墓につきまして

右の写真のお墓は？西要寺の墓地にある〈合同墓〉です。本堂の横（西側）に西要寺の墓地がありまして、合同墓はその奥左にあります。合同墓に彫られている「俱会一処（くえいっしょ）」とは、お念仏を称える者が命終わったら、阿弥陀如来によって西方浄土へ往生させていただきます。その西方浄土は一つ処であるので、先だって往かれた方がおられる世界なのです。



『仏説阿弥陀経』では極楽浄土へ生れる願いを起すことをすすめています。それは浄土の仏・菩薩たちと俱(とも)に一つの処で出会うことができるからです。つまり、「俱会一処」とはそういうことです。お墓問題、いろいろと悩ましいですが、西要寺の合同墓に入れていただく選択肢も用意しています。詳細は直接、西要寺まで。

●今後の定例法座について

今年度の定例法座（毎月22日開座）につきましては、コロナの影響でなかなかお勤めすることができていません。今まで60年以上、毎月

続いている定例法座を休まざるを得ない状況でした。お寺でしか会えない人と会うことが出来ないのは寂しいです。コロナウイルス感染拡大防止のために、習い事も休止、町会のイベントも中止、子どもたちからも外出を制限されて・・・、心のストレスを感じておられるという状況であるからこそ、仏教の教えを聞いていただきたいと思うのです。本堂は広いので、間隔を空けて椅子を配置することが出来ます。徐々に暖かくなるので換気もしやすくなります。そこで、3月以降は毎月の法座を再開していこうと思います。併せて、インターネット配信（ZOOM）も導入します。少しでも興味のある方には説明します。説明の入ったプリントも用意しました。また、録画してインターネットから見られるようにもしたいと思います。宜しくお願いします。

◎今後の西要寺行事予定◎

【定例法座】3月22日（月）午後2時より

お勤め：約20分 お話：30分程度

※午後3時には終了する予定

※西要寺本堂でお勤めさせていただく予定をしております。なお、法要の時間は短縮させていただきます。

なお、周辺地域のコロナウイルス感染状況により、中止させていただく可能性もあります。今後の状況を見通せないということをご理解いただきたく存じます。

★来年度（4月以降）の予定につきましても、周辺地域の状況により慎重に判断していきます。

●なお、開催の有無等の詳しいことについては、西要寺ホームページ、西要寺の南と北にある掲示板などでお知らせします。なお、直接、西要寺まで問い合わせしていただいても構いません。

ホームページ
saiyouji.com



インスタグラム
saiyouji.a



浄土真宗本願寺派 西要寺

〒661-0024 尼崎市三反田町1丁目7-27

電話 06-6429-8241 FAX 06-6429-8239